

2月の天候

2022年（令和4年）2月の特徴：

○東・西日本の気温は低く、東・西日本日本海側の降雪量は多かった

冬型の気圧配置が強い日が多く、強い寒気の影響を受けた東・西日本の気温は低く、東・西日本日本海側の降雪量は多かった。また、東日本日本海側では、降水量は多く、日照時間は少なかった。

○西日本の降水量はかなり少なく、東日本太平洋側と西日本の日照時間は多かった

低気圧の影響を受けにくかったため、西日本の降水量はかなり少なく、西日本日本海側では1946年の統計開始以降で2月として最も少ない記録を更新した。また、東日本太平洋側と西日本の日照時間は多かった。

○沖縄・奄美の降水量はかなり多く、日照時間は少なかった

沖縄・奄美では、中旬にかけて前線や低気圧の影響を受けやすく、下旬を中心に寒気の影響を受けやすかったため、降水量はかなり多く、日照時間は少なかった。

1 概況

シベリア高気圧の張り出しが強い傾向が続き、千島近海からアリューシャン近海にかけての領域で低気圧が発達して、日本付近は冬型の気圧配置が強かった。このため、東・西日本日本海側の降雪量は多くなり、6日に滋賀県米原で62 cm、札幌で60 cmの24時間降雪量、23日に北海道千歳で123 cm、24日に新潟県津南で419 cmの積雪を記録するなど、北・東・西日本の日本海側や内陸で記録的な大雪や積雪となった所があった。7日、8日や21日、22日にはJRの札幌発着の列車の終日運休や新千歳空港発着の便の全便欠航などもあり、交通への影響も大きかった。中旬の後半に、低気圧が日本海をゆっくり進んだ際も強い冬型の気圧配置が続いた東・西日本では、強い寒気の影響を受けて月平均気温は低く、東日本日本海側の月降水量は多く、月間日照時間は少なくなった。低気圧の影響を受けにくかったため、西日本の月降水量はかなり少なく、西日本日本海側では平年比45%で、1946年の統計開始以降で2月として最も少ない記録を更新した。また、東日本太平洋側と西日本の月間日照時間は多くなった。

沖縄・奄美では、中旬にかけては、大陸の高気圧の縁となって前線がかかりやすく、低気圧の影響も受けやすかった。その後も大陸からの寒気の影響を受けて雲が広がりやすかったため、月降水量はかなり多く、月間日照時間は少なかった。

2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

(1) 平均気温

東・西日本で低かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

(2) 降水量

西日本でかなり少なかった。熊本（熊本県）、鹿児島（鹿児島県）、福江（長崎県）等、9地点で月降水量の少ない方からの1位の値を更新した。一方、沖縄・奄美でかなり多く、東日本日本海側で多かった。北日本と東日本太平洋側では平年並だった。

(3) 日照時間

東日本日本海側と沖縄・奄美で少なかった。一方、東日本太平洋側と西日本で多かった。北日本では平年並だった。

(4) 降雪・積雪

降雪の深さの月合計は、東・西日本で多かった。北日本では平年並だった。
月最深積雪は、日本海側で多い地点が多かった。

地域平均平年差（比）と階級（2022年2月）

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)
北日本	0.1 (○)	90 (○) 日 107 (○) 太 75 (○)	102 (○) 日 103 (○) 太 101 (○)	100 (○) 日 108 (○) 太 92 (○)	北海道	0.5 (○)	95 (○) 日 111 (+) 才 113 (+) 太 67 (-)	107 (+) 日 113 (+) 才 87 (-) 太 108 (+)	97 (○) 日 109 (○) 才 87 (○) 太 88 (○)
東日本	-1.0 (-)	90 (○) 日 120 (+) 太 83 (○)	105 (○) 日 88 (-) 太 110 (+)	132 (+) 日 164 (+) 太 118 (+)	東北	-0.5 (-)	83 (-) 日 105 (○) 太 67 (-)	95 (○) 日 89 (○) 太 100 (○)	103 (○) 日 113 (○) 太 96 (○)
西日本	-1.4 (-)	42 (-)* 日 45 (-)* 太 40 (-)*	111 (+) 日 111 (+) 太 110 (+)	108 (○) 日 125 (+) 太 86 (+)	関東甲信	-1.0 (-)	104 (+)	111 (+)	112 (+)
沖縄・奄美	-0.4 (○)	173 (+)*	55 (-)		北陸	-1.0 (-)	120 (+)	88 (-)	164 (+)
					東海	-1.0 (-)	51 (-)	108 (○)	140 (+)
					近畿	-1.2 (-)	50 (-)* 日 99 (○) 太 32 (-)*	118 (+) 日 107 (+) 太 122 (+)*	106 (+) 日 244 (+)* 太 4 (-)
					中国	-1.3 (-)	52 (-)* 陰 65 (-)* 陽 36 (-)*	118 (+) 陰 112 (+) 陽 125 (+)*	110 (○) 陰 145 (+) 陽 53 (○)
					四国	-1.5 (-)	44 (-)*	113 (+)*	300 (+)
					九州北部	-1.5 (-)	29 (-)*	111 (+)	11 (○)
					九州南部 ・奄美	-1.5 (-) 本 -1.6 (-) 奄 -0.8 (-)	59 (-) 本 44 (-)* 奄 125 (+)	86 (-) 本 90 (-) 奄 67 (-)	10 (○) 本 奄
					沖縄	-0.3 (○)	187 (+)*	51 (-)*	

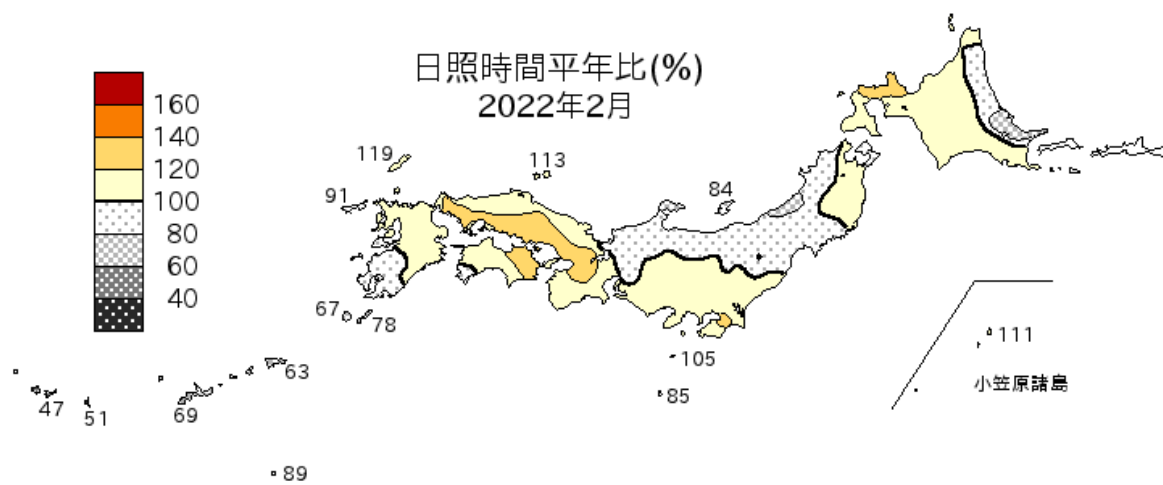
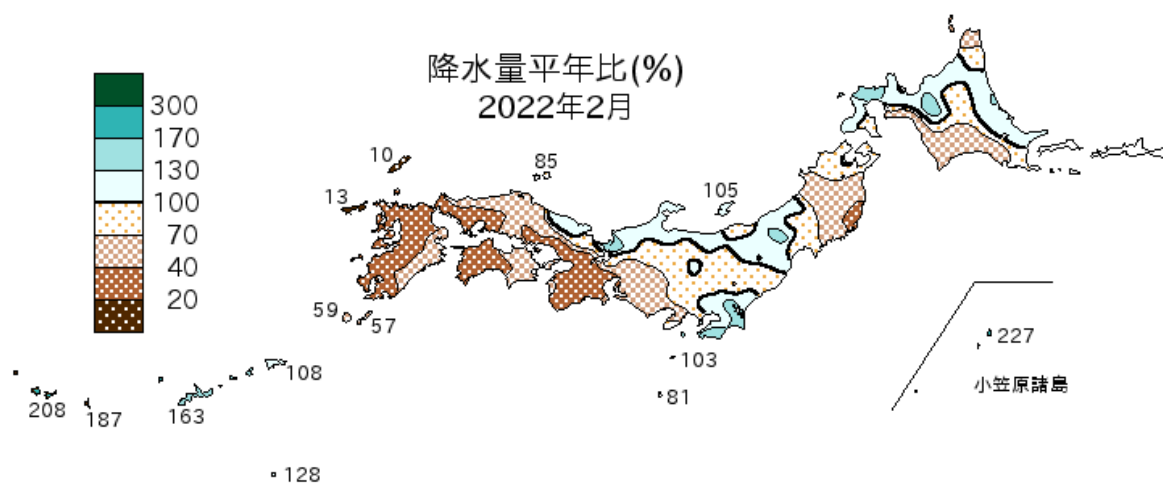
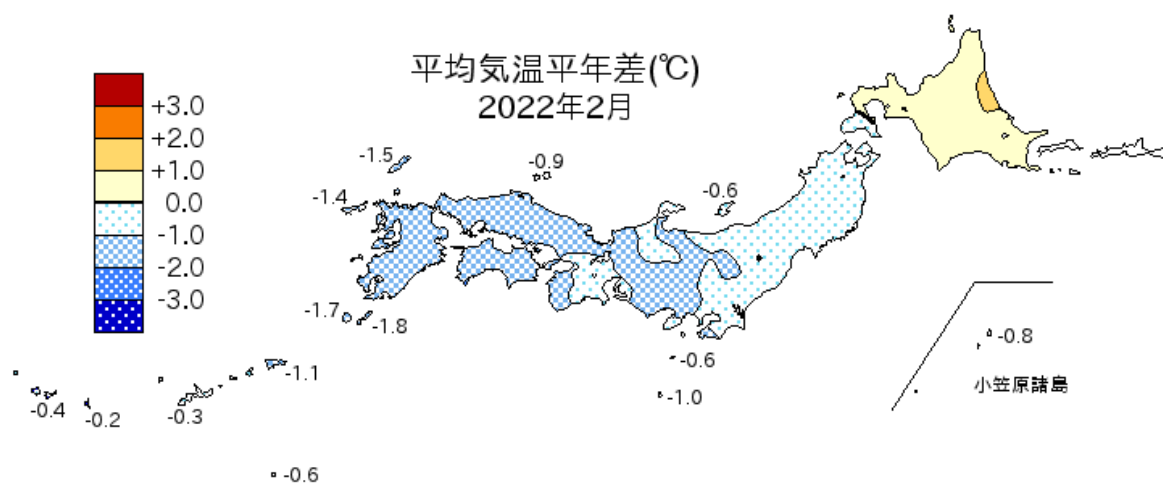
階級表示 -:低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)
*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991~2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991~2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間・降雪量の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2022年2月）



3 旬別の天候経過

上旬：シベリア高気圧が東シナ海や日本の南まで張り出しやすく、千島付近やアリューシャン付近で低気圧が発達しやすかった。北日本を中心に冬型の気圧配置が強まりやすかったが、東シベリアで気温が高かったため、旬平均気温は北日本で平年並で、東・西日本で低かった。期間の中頃には強い冬型の気圧配置となったため、6日に滋賀県米原で62 cm、札幌で60 cmの24時間降雪量を記録するなど、北・東・西日本の日本海側や内陸で記録的な大雪となった所があった。旬降水量は、冬型が続いて湿った空気の影響を受けにくかった北日本太平洋側と、低気圧の影響を受けにくかった西日本日本海側でかなり少なく、西日本太平洋側で少なかった一方、冬型の気圧配置で雪の日が多かった東日本日本海側と、低気圧や前線の影響を受けやすかった沖縄・奄美で多かった。旬間日照時間は、湿った空気の影響を受けにくかった北日本太平洋側で多、かった一方日本の南や本州南岸の低気圧や前線の雲が広がりやすかった沖縄・奄美と西日本太平洋側で少なかった。

旬平均気温は、東・西日本で低かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、北日本太平洋側と西日本日本海側でかなり少なく、西日本太平洋側で少なかった。一方、東日本日本海側と沖縄・奄美で多かった。北日本日本海側と東日本太平洋側では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本太平洋側で多かった。一方、西日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。北・西日本日本海側と東日本では平年並だった。

中旬：期間の前半を中心に、日本の南をたびたび通過した低気圧や前線の影響で、沖縄・奄美では旬降水量がかなり多く、旬間日照時間は少なく、東日本太平洋側では旬降水量は多かった。期間の後半は、上空の寒気を伴った低気圧が日本海北部をゆっくり進んだ後、北日本付近を高気圧が通過し、更に日本海北部と、本州南岸から三陸沖にかけてを、それぞれ低気圧が北東進した。高気圧が通過して冬型が解消し、晴れた期間があったため、北日本日本海側の旬間日照時間はかなり多かった。日本海をゆっくり進んだ低気圧の影響で、その西側の西日本で寒気が流れ込み旬平均気温も低くなった一方、東日本日本海側では湿った雪となって旬降水量が多くなり、17日には新潟県新津で、2月として記録となる24時間降水量58.5ミリを記録した。また、本州南岸から三陸沖に北東進した低気圧の影響で北日本太平洋側で旬降水量は多く、旬間日照時間は少なかった。

旬平均気温は、西日本で低かった。北・東日本と沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、沖縄・奄美でかなり多く、北日本太平洋側と東日本で多かった。北日本日本海側と西日本では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり多かった。一方、北日本太平洋側と沖縄・奄美で少なかった。東・西日本では平年並だった。

下旬：期間のはじめは、発達した低気圧が千島からアリューシャン近海に進み、冬型の気圧配置が強く、北・東日本の日本海側を中心に大雪や暴風となった所があった。北日本ではその後も冬型の気圧配置となりやすく、27日には津軽海峡付近を低気圧が通過したため、旬間日照時間は北日本日本海側でかなり少なく、北日本太平洋側と東日本日本海側で少なく、旬降水量は北日本日本海側で多くなった。大陸からの寒気が流入した東・西日本と沖縄・奄美の旬平均気温は低かった。期間の中頃にかけて、華中付近で高気圧が強まり、東・西日本は太平洋側を中心に大陸からの高気圧に緩やかに覆われた。このため、東・西日本太平洋側ではおおむね晴れて、東日本太平洋側と西日本では、旬降水量はかなり少なく、旬間日照時間はかなり多くなった。旬降水量は東日本太平洋側で平年比2%、西日本太平洋側で平年比1%となり1946年の統計

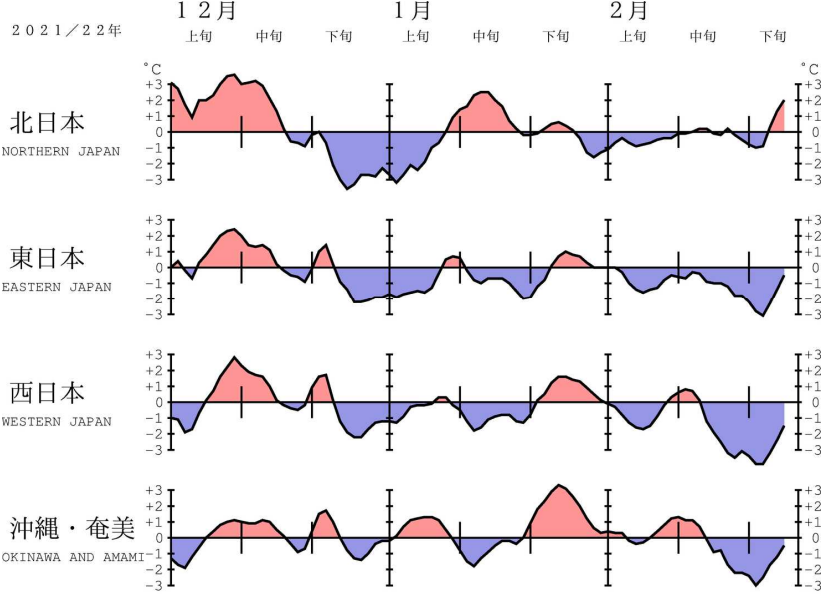
開始以来年以來 2 月下旬として 1 位、西日本日本海側でも平年比 25%で 1 位タイの少雨となり、旬間日照時間は西日本日本海側で平年比 145%、西日本太平洋側で平年比 148%で 1961 年の統計開始以来 2 月下旬として 1 位の多照となった。

旬平均気温は、東・西日本と沖縄・奄美で低かった。北日本では平年並だった。

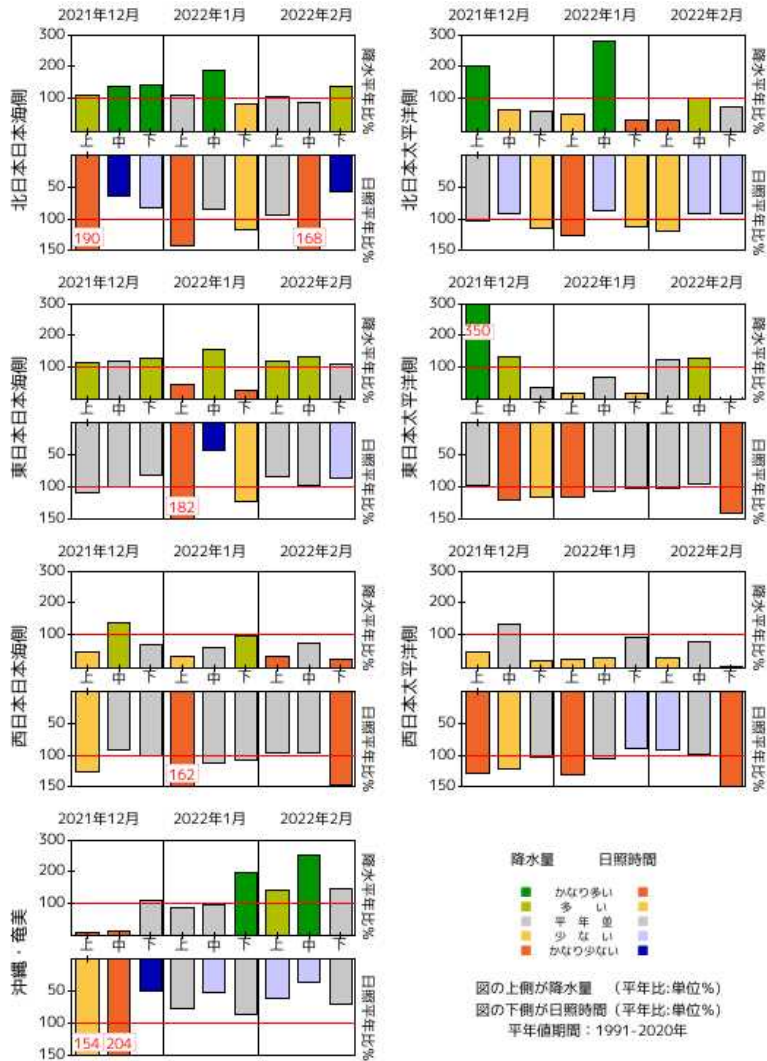
旬降水量は、北日本日本海側が多かった。一方、東日本太平洋側と西日本でかなり少なかった。北日本太平洋側と東日本日本海側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北日本日本海側でかなり少なく、北日本太平洋側と東日本日本海側で少なかった。一方、東日本太平洋側と西日本でかなり多かった。沖縄・奄美では平年並だった。

地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

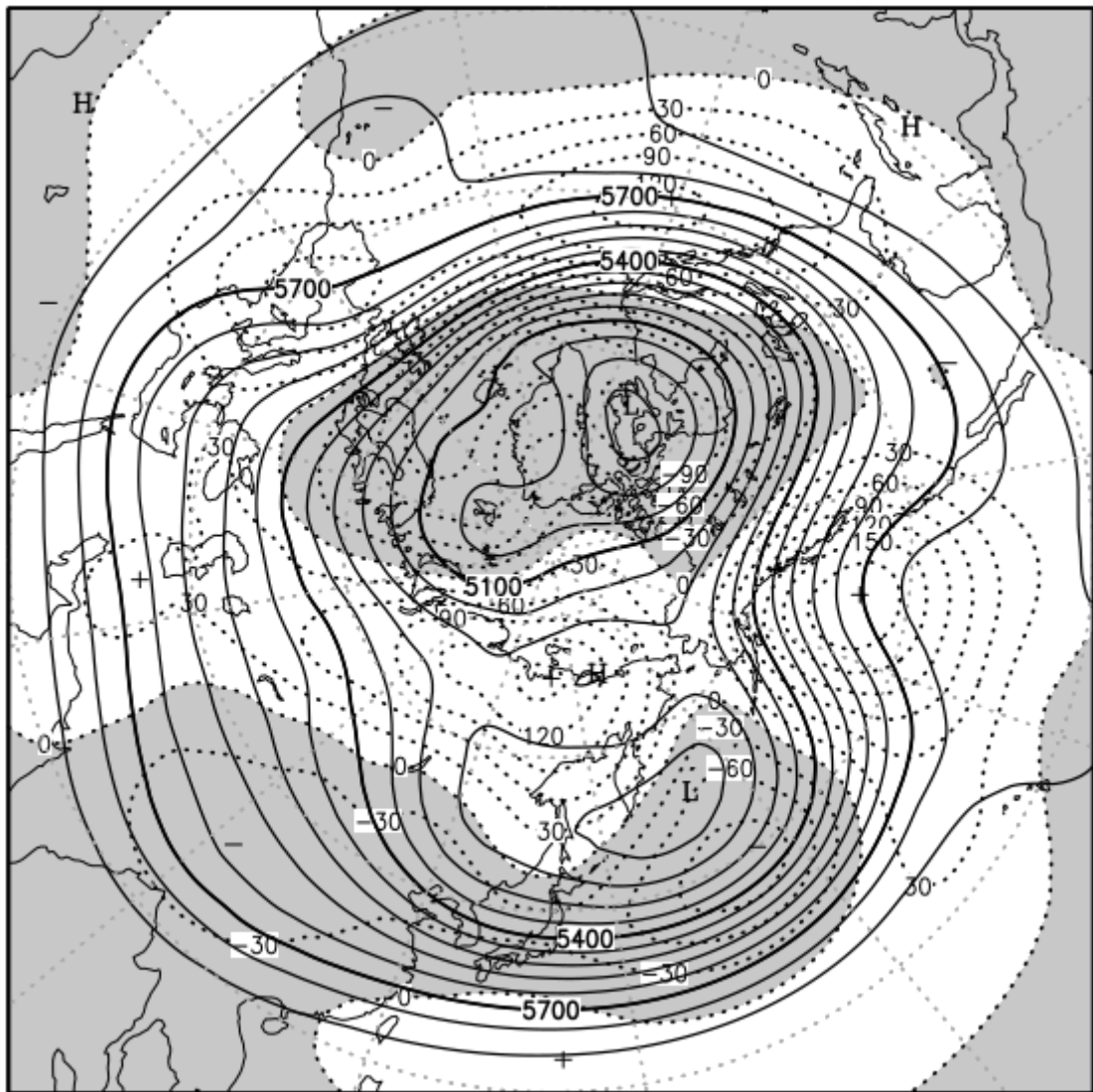


旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：東シベリア付近でブロッキング高気圧が持続し、千島近海からその東にかけて寒冷渦が停滞しやすく、北・東・西日本では冬型の気圧配置が強まる時期があった。また、日本の東海上では平年より高度が低かった。これらのため、東・西日本を中心に強い冬型の気圧配置が持続しやすく、寒気が流れ込みやすかった。



2022年2月の500hPa高度・偏差（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）
陰影域は負偏差

5 全国気候表 2022年2月

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値) 階級		最深積雪(平年値) 階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
札幌	-2.2	(+0.5) ○	112.0	(122) +	14	120.7	(117) +	141	(116) +	133	(95) +*
稚内	-3.4	(+0.9) +	31.5	(52) -*	9	78.5	(105) ○	56	(105) -*	78	(64) +
北見枝幸	-4.4	(+1.0) +	49.5	(88) ○	13	96.3	(95) ○	72	(110) -	78	(98) -
旭川	-5.6	(+0.4) ○	49.5	(90) ○	16	108.4	(113) +	103	(97) ○	70	(84) -
留萌	-3.0	(+0.7) +	85.0	(124) +	17	79.9	(115) +	136	(120) +	151	(86) +*
羽幌	-3.6	(+0.4) ○	84.5	(103) ○	20	79.5	(103) ○	124	(110) ○	117	(97) +
岩見沢	-4.2	(+0.4) ○	118.0	(138) +	17	119.0	(107) ○	188	(137) +	155	(118) +
倶知安	-4.6	(+0.3) ○	156.0	(121) +	23	78.3	(120) +	213	(187) +	218	(181) +
小樽	-2.3	(+0.4) ○	97.0	(91) ○	16	97.1	(124) +*	117	(130) ○	132	(117) ○
寿都	-1.4	(+0.5) ○	127.5	(146) +*	25	56.9	(122) +	150	(114) +	110	(71) +*
網走	-4.6	(+0.8) +	51.5	(123) +	10	104.2	(76) -	61	(69) ○	53	(58) ○
紋別	-4.2	(+1.1) +	43.5	(131) +	8	98.9	(87) -	87	(77) ○	81	(58) +
雄武	-5.1	(+1.0) +	40.0	(111) ○	12	102.2	(88) -	59	(71) ○	72	(66) ○
釧路	-4.1	(+0.2) ○	16.0	(65) ○	1	202.0	(110) +	15	(27) -	27	(26) ○
根室	-3.3	(+0.5) ○	23.0	(98) ○	2	172.2	(105) ○	27	(39) -	40	(29) +
帯広	-4.7	(+1.0) +	19.5	(68) ○	3	210.2	(110) +	27	(37) ○	60	(63) ○
広尾	-3.6	(+0.3) ○	32.0	(53) -	7	190.1	(117) +*	68	(70) ○	88	(86) ○
室蘭	-1.3	(+0.3) ○	29.0	(65) -	9	132.4	(107) +	35	(45) -	34	(22) +*
苫小牧	-3.0	(+0.2) ○	14.5	(39) -	5	152.2	(105) ○	40	(42) ○	50	(28) +*
浦河	-2.1	(0.0) ○	20.0	(69) ○	6	176.3	(110) +	44	(35) +	11	(16) -
函館	-1.9	(-0.1) ○	50.0	(78) ○	17	119.0	(101) ○	80	(74) +	44	(41) ○
江差	-0.2	(0.0) ○	85.0	(124) +	16	62.3	(108) ○	65	(60) ○	62	(24) +*
青森	-0.8	(-0.4) ○	99.5	(101) ○	17	73.9	(102) ○	151	(141) ○	149	(97) +
深浦	-0.1	(-0.4) ○	71.0	(85) ○	16	43.5	(93) ○	44	(66) -	67	(37) +*
むつ	-1.2	(-0.3) ○	66.5	(77) -	15	85.7	(97) ○	89	(104) -	81	(57) +*
八戸	-0.5	(-0.3) ○	16.5	(41) -	3	135.3	(103) ○	25	(42) -	23	(21) ○
秋田	0.6	(-0.2) ○	65.5	(66) -	14	51.2	(80) -	52	(79) -	56	(32) +

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
盛岡	-1.3	(-0.4)	-	24.5	(51)	-	6	130.6	(105)	○	30	(55)	-	26	(32)	-
大船渡	0.9	(-0.5)	-	24.0	(59)	-	6	118.7	(88)	-	16	(14)	+	11	(7)	+
宮古	0.3	(-0.5)	-	14.5	(27)	-	5	170.9	(112)	+	20	(33)	-	10	(20)	-
仙台	1.9	(-0.5)	-	26.0	(77)	○	6	152.2	(98)	○	21	(18)	+	4	(10)	-
石巻	1.0	(-0.6)	-	22.0	(71)	○	6	156.9	(95)	○	18	(16)	+	6	(10)	○
山形	-0.1	(-0.5)	-	86.5	(137)	+	16	90.5	(91)	-	127	(79)	+*	88	(47)	+*
新庄	-0.5	(0.0)	○	141.0	(92)	○	22	50.0	(83)	○	172	(165)	○	176	(126)	+
酒田	1.5	(-0.7)	-	151.0	(128)	+	19	45.8	(76)	-	94	(62)	+	43	(23)	+
福島	1.6	(-0.9)	-	44.0	(107)	+	11	138.8	(96)	○	57	(34)	+	25	(15)	+
若松	-0.1	(-0.2)	○	86.5	(125)	+	18	94.6	(96)	○	121	(90)	+	57	(49)	+
白河	0.5	(-0.7)	○	29.0	(83)	○	7	153.0	(98)	○	22	(25)	○	5	(15)	-
小名浜	3.4	(-0.9)	-	42.0	(78)	○	6	194.6	(108)	+						
水戸	3.4	(-0.7)	-	63.0	(117)	+	6	207.0	(119)	+*	11	(6)	+	9	(5)	+
館野(つくば)	3.3	(-0.9)	-	65.0	(138)	+	6	209.4	(115)	+	2	(5)	○	2	(4)	○
宇都宮	3.1	(-0.7)	-	26.0	(68)	○	4	221.5	(115)	+*	1	(8)	-	1	(6)	-
日光	-4.8	(-1.3)	-	36.5	(75)	○	8	164.3	(98)	○	71	(56)	○	30	(30)	○
前橋	3.9	(-0.6)	-	24.0	(91)	○	4	215.4	(107)	+	6	(9)	○	6	(7)	+
熊谷	4.3	(-0.8)	-	31.0	(96)	○	4	226.8	(114)	+*	1	(7)	○	1	(5)	○
秩父	2.0	(-1.0)	-	29.5	(96)	○	3	219.4	(114)	+	17	(12)	+	10	(10)	+
東京	5.2	(-0.9)	-	71.0	(126)	+	6	190.9	(112)	+	2	(4)	+	2	(3)	+
大島	7.1	(-0.7)	-	200.5	(137)	+	6	163.2	(112)	○						
三宅島	9.4	(-0.6)	-	175.5	(103)	○	8	123.7	(105)	○						
八丈島	9.4	(-1.0)	-	166.5	(81)	○	13	74.9	(85)	-						
父島	17.3	(-0.8)	-	117.0	(227)	+*	6	153.3	(111)	+						

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
千葉	5.9	(-0.7)	-	72.0	(122)	+	6	204.7	(124)	+	5	(4)	+	5	(3)	+
銚子	6.1	(-0.8)	-	139.0	(154)	+	7	183.1	(115)	+	-	(0)		-	(0)	
館山	5.8	(-1.2)	-*	107.0	(131)	+	5	169.6	(109)	○		()			()	
勝浦	6.2	(-1.0)	-	163.5	(157)	+	5	173.0	(114)	+		()			()	
横浜	5.8	(-0.9)	-	59.5	(92)	○	5	197.7	(118)	+	-	(4)	-	-	(4)	○
長野	-0.7	(-1.1)	-	45.0	(92)	○	13	123.0	(88)	-	72	(50)	+	20	(23)	○
松本	-0.3	(-0.9)	-	28.0	(73)	○	4	170.9	(100)	○	38	(22)	+	16	(15)	○
諏訪	-1.4	(-1.2)	-	45.5	(90)	○	5	195.7	(109)	+	63	(24)	+	28	(15)	+
軽井沢	-4.1	(-1.5)	-*	39.5	(107)	+	6	196.6	(103)	○	73	(38)	+*	32	(28)	+
飯田	0.6	(-1.7)	-*	45.0	(57)	-	8	184.0	(107)	+	28	(22)	+	11	(13)	○
甲府	3.5	(-1.2)	-	35.5	(80)	○	5	225.2	(115)	+*	9	(11)	+	8	(9)	+
河口湖	-1.1	(-1.7)	-*	47.0	(85)	○	5	229.4	(120)	+*	47	(28)	+	35	(24)	+
静岡	6.7	(-1.0)	-	55.0	(52)	-	4	219.2	(117)	+	-	(0)		-	(0)	
浜松	5.7	(-1.1)	-	39.0	(51)	-	4	215.2	(115)	+*		()			()	
御前崎	6.4	(-1.1)	-	46.5	(44)	-	6	204.6	(109)	○		()			()	
三島	5.8	(-1.0)	-	49.0	(53)	-	5	191.1	(114)	○		()			()	
石廊崎	7.5	(-1.0)	-	79.0	(85)	○	5	185.7	(107)	○		()			()	
網代	6.4	(-1.0)	-	54.5	(66)	-	5	160.3	(112)	○		()			()	
名古屋	4.5	(-1.0)	-	34.0	(53)	-	6	170.9	(97)	○	2	(5)	○	1	(3)	○
伊良湖	5.5	(-0.8)	-	42.5	(62)	-	4	177.2	(101)	○		()			()	
岐阜	4.0	(-1.4)	-	49.0	(63)	-	8	155.2	(94)	-	34	(10)	+*	16	(6)	+
高山	-1.4	(-0.8)	○	79.5	(85)	○	15	114.7	(99)	○	132	(90)	+	48	(45)	○
津	5.3	(-0.6)	-	11.0	(19)	-*	2	171.9	(110)	+	1	(3)	○	1	(3)	○
上野	2.9	(-1.1)	-	15.0	(25)	-*	2	146.3	(121)	+		()			()	
尾鷲	6.3	(-0.9)	-	32.5	(27)	-*	4	189.0	(111)	+		()			()	
四日市	4.1	(-0.8)	-	16.5	(25)	-*	5	160.9	(108)	+		()			()	

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
新 潟 相 川 高 田	2.5	(-0.6) -	109.5	(95) ○	17	63.3	(85) -	32	(48) ○	13	(23) ○
	3.4	(-0.6) -	96.5	(105) ○	17	57.9	(84) -	22	(25) ○	7	(10) ○
	1.8	(-0.9) -	293.5	(111) +	22	80.3	(97) ○	193	(139) +	153	(95) +*
富 山 伏 木	2.3	(-1.1) -	218.5	(127) +	18	81.8	(91) ○	162	(84) +	50	(39) ○
	2.3	(-1.0) -	200.5	(124) +	19	77.5	(90) ○	157	(71) +*	54	(37) +
金 沢 輪 島	3.3	(-0.9) -	200.0	(123) +	18	78.3	(91) ○	106	(53) +*	37	(22) +
	2.5	(-0.9) -	164.0	(117) +	22	49.7	(72) -*	79	(42) +	25	(19) +
福 井 敦 賀	2.6	(-1.1) -	208.0	(124) +	19	87.3	(99) ○	108	(58) +	32	(34) ○
	3.5	(-1.6) -	247.0	(150) +*	18	69.0	(85) ○	85	(43) +	26	(28) ○
彦 根	3.3	(-0.9) -	86.5	(87) ○	12	119.2	(103) ○	82	(29) +*	23	(15) +
京 都 舞 鶴	4.5	(-0.9) -	17.0	(26) -*	2	165.1	(135) +*	1	(7) ○	1	(4) ○
	2.4	(-1.7) -*	144.0	(98) ○	19	90.9	(110) +	139	(49) +*	38	(25) +
大 阪	5.5	(-1.1) -	16.5	(27) -*	2	171.3	(122) +*	-	(1) ○	-	(1) -
神 戸 豊 岡 姫 路 洲 本	5.6	(-0.9) -	18.0	(32) -*	2	177.6	(125) +*	-	(0)	-	(0)
	2.2	(-1.5) -	208.5	(111) ○	20	82.3	(109) +	121	(74) +	35	(36) ○
	3.8	(-1.2) -	14.5	(30) -*	2	183.4	(129) +*		()		()
洲 本	4.6	(-1.0) -	27.5	(41) -*	3	168.8	(115) +*		()		()
奈 良	4.0	(-0.7) -	14.5	(23) -*	3	143.3	(123) +*	-	(3) -	-	(3) -
和 歌 山 潮 岬	5.4	(-1.3) -	23.5	(38) -*	3	166.1	(116) +*	-	(1) ○	-	(1) ○
	7.2	(-1.6) -*	44.0	(37) -*	6	205.0	(109) ○		()		()
岡 山 津 山	3.8	(-1.4) -	15.0	(33) -*	2	180.6	(124) +*	-	(1) ○	-	(1) ○
	2.0	(-1.4) -	27.0	(46) -	4	167.5	(138) +*	20	(16) ○	7	(8) ○

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
広島 呉 福山	4.8	(-1.4) -	17.0	(27) -*	2	174.0	(124) +*	1	(3) ○	1	(3) ○
	5.2	(-1.3) -	16.5	(28) -*	2	168.8	(116) +*		()		()
	3.8	(-1.4) -*	22.0	(47) -	3	172.4	(124) +*		()		()
松江 西郷 浜田	4.0	(-1.0) -	50.0	(42) -*	15	101.3	(114) +	21	(25) ○	8	(12) -
	3.7	(-0.9) -	95.0	(85) ○	16	99.1	(113) +	64	(30) +	14	(14) ○
	5.1	(-1.4) -*	40.5	(49) -*	8	90.1	(101) ○		()		()
鳥取 米子 境	3.0	(-1.7) -*	187.0	(121) +	18	90.8	(108) +	107	(49) +	40	(28) +
	3.8	(-1.3) -	45.0	(38) -*	13	103.7	(118) +	35	(32) ○	10	(15) ○
	4.2	(-1.1) -	77.5	(57) -*	19	94.9	(116) +	25	(25) +	9	(14) ○
徳島	5.5	(-1.3) -	38.5	(73) ○	3	190.2	(125) +*	6	(1) +*	6	(1) +*
高松 多度津	5.1	(-1.2) -	22.5	(49) -	2	187.6	(130) +*	-	(1) ○	0	(1) ○
	5.3	(-1.1) -	23.5	(51) -	3	189.9	(126) +*		()		()
松山 宇和島	5.2	(-1.6) -*	26.0	(40) -*	3	158.7	(112) +	-	(0)	-	(0)
	5.9	(-1.7) -*	17.5	(23) -*	5	134.0	(102) ○		()		()
高知 宿毛 清水 室戸岬	6.4	(-1.4) -	37.0	(34) -*	4	197.9	(112) +	-	(0)	-	(0)
	6.6	(-1.6) -	20.5	(23) -*	4	153.6	(96) -		()		()
	7.7	(-2.1) -*	46.0	(40) -	4	173.1	(100) ○		()		()
	6.6	(-1.6) -	70.0	(62) -	5	189.1	(110) +		()		()
山口 下関 萩	3.8	(-1.7) -*	27.5	(32) -*	4	156.1	(129) +*	4	(9) ○	4	(6) ○
	6.2	(-1.3) -	30.0	(40) -*	2	133.3	(115) +	-	(1) -	-	(1) -
	4.8	(-1.6) -*	33.5	(44) -	4	110.2)	(117) +		()		()
福岡 飯塚	6.3	(-1.5) -	22.5	(32) -*	4	142.9	(116) +	-	(1) ○	0	(1) ○
	4.7	(-1.5) -	23.0	(29) -*	2	139.4	(117) +		()		()

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級		
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)	
大分 日田	5.9	(-1.3)	-	31.5	(49)	-	3	172.5	(116)	+	-	(0)
	4.1	(-1.5)	-	26.0	(32)	-*	3	145.7	(116)	+		()
長崎 厳原 平戸 佐世保 雲仙 福江	6.5	(-1.6)	-	19.0	(23)	-*	2	125.7	(103)	○	-	(0)
	5.4	(-1.5)	-	9.0	(10)	-*	3	170.9	(119)	+		()
	6.2	(-1.4)	-	21.0	(22)	-*	3	131.2	(113)	+		()
	6.4	(-1.4)	-	21.5	(27)	-*	2	142.1	(111)	+		()
	1.5	(-2.1)	-*	29.5	(23)	-*	2	116.4	(114)	+		()
	6.9	(-1.4)	-	14.0	(13)	-*	2	97.3	(91)	-		()
佐賀	5.8	(-1.2)	-	23.5	(30)	-*	2	156.0	(112)	+	-	(1) ○
熊本 人吉 牛深	5.6	(-1.8)	-	17.5	(21)	-*	2	144.8	(103)	○	-	(0)
	4.6	(-1.6)	-	30.0	(28)	-*	4	131.1	(98)	○		()
	7.7	(-1.7)	-	30.5	(32)	-*	5	117.0	(96)	○		()
宮崎 延岡 都城 油津	7.7	(-1.2)	-	70.0	(73)	○	6	171.8	(101)	○	-	(0)
	6.4	(-1.5)	-	36.5	(47)	-	5	181.4	(104)	○		()
	6.2	(-1.5)	-	30.0	(28)	-*	5	152.0	(98)	○		()
	8.4	(-1.6)	-	52.0	(39)	-	6	142.1	(94)	○		()
鹿児島 阿久根 枕崎 屋久島 種子島 名瀬 沖永良部	8.3	(-1.6)	-	23.0	(20)	-*	6	130.0	(93)	-	-	(0)
	7.1	(-1.7)	-	42.0	(41)	-*	7	114.8	(93)	-		()
	8.1	(-1.8)	-	38.5	(34)	-*	10	99.4	(82)	-		()
	10.6	(-1.7)	-	169.5	(59)	-	13	55.8	(67)	-*		()
	10.5	(-1.8)	-*	69.5	(57)	-	12	90.1	(78)	-		()
	14.2	(-1.1)	-	174.0	(108)	○	17	39.7	(63)	-		()
	16.0	(-0.6)	-	132.5	(142)	+	16	61.3	(70)	-		()

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級		
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)	
那覇	17.2	(-0.3)	○	186.5	(163)	+	14	64.7	(69)	-	-	(-)
名護	16.6	(-0.2)	○	171.5	(156)	+	16	71.1	(78)	-	()	()
久米島	17.2	(-0.1)	○	248.5	(176)	+	16	44.9	(56)	-	()	()
宮古島	18.4	(-0.2)	○	224.0	(187)	+*	18	45.9	(51)	-*	()	()
石垣島	19.0	(-0.4)	○	258.5	(208)	+*	17	43.0	(47)	-*	()	()
西表島	18.8	(-0.2)	○	268.0	(183)	+*	18	28.5	(34)	-*	()	()
与那国島	18.5	(-0.5)	-	386.0	(236)	+*	27	14.3	(24)	-*	()	()
南大東島	17.5	(-0.6)	-	102.0	(128)	+	6	107.0	(89)	-	()	()

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に) や] がある場合は、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。) 付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができる。] 付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

6 順位更新表 2022年2月

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

月平均気温の高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	父島	117.0	227	168.0 (1983)	1969	51.6

月降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
1	飯塚	23.0	29	25.0 (2000)	1936	78.6
	長崎	19.0	23	19.1 (1960)	1879	84.0
	雲仙岳	29.5	23	29.6 (1960)	1924	129.2
	熊本	17.5	21	21.0 (1902)	1890	83.2
	人吉	30.0	28	32.2 (1967)	1943	109.0
	鹿児島	23.0	20	25.4 (1887)	1883	112.7
	牛深	30.5	32	33.5 (2002)	1950	95.4
	福江	14.0	13	16.0 (1997)	1963	109.5
2	宇和島	17.5	23	21.6 (1934)	1923	74.8
	上野	15.0	25	14.0 (1995)	1938	60.0
	四日市	16.5	25	16.0 (1977)	1967	67.2
	松江	50.0	42	34.0 (1980)	1941	118.4
	米子	45.0	38	36.0 (1980)	1940	117.5
	奈良	14.5	23	9.5 (1986)	1954	63.1
	山口	27.5	32	25.5 (2002)	1967	85.0
	福岡	22.5	32	16.1 (1960)	1890	69.8
3	枕崎	38.5	34	31.0 (2004)	1924	114.3
	津	11.0	19	6.1 (1902)	1890	57.1
	平戸	21.0	22	15.1 (1960)	1940	93.6
	佐世保	21.5	27	18.8 (1965)	1947	81.1
	日田	26.0	32	22.0 (1960)	1943	81.4
	都城	30.0	28	23.6 (1960)	1943	106.2
宿毛	20.5	23	19.0 (1980)	1943	90.4	

月間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
2	津山	167.5	138	174.6 (2021)	1943	121.3
	姫路	183.4	129	195.3 (2021)	1948	142.5
3	山口	156.1	129	174.3 (2021)	1967	121.3
	多度津	189.9	126	201.5 (1960)	1893	150.7
	高松	187.6	130	196.1 (1960)	1942	143.8
	徳島	190.2	125	194.7 (2004)	1893	152.5

月間日照時間の少ない方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最小 h (西暦年)	開始年	平年値 h
3	与那国島	14.3	24	11.2 (2008)	1957	60.3
	西表島	28.5	34	14.3 (1968)	1959	82.9

降雪の深さ月合計値多い方からの順位更新

3位以内はなし

月最深積雪大きい方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ（日別値）に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている（資料不足値）。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計日数を参照されたい。
平年値とは1991～2020年の30年間の値を平均したものである。

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月15日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfest/>

